



[氏名] 松本 敦則、1968 年生

[現職] 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科准教授

[職歴] 1992 年 4 月～1996 年 10 月 (株) 第一勧業銀行 (現・みずほ FG)
2001 年 3 月～2003 年 10 月 イタリア国立ボローニャ大学に留学
(法政大学大学院学生海外留学生として)
2003 年 11 月～2005 年 10 月 在ミラノ日本総領事館・専門調査員 (外務省)
2005 年 12 月～2007 年 3 月 静岡県立大学経営情報学部経営情報学科助手
2007 年 4 月～ 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科准教授
2008 年 4 月～ 文化ファッション大学院大学非常勤講師

[研究歴] イタリアや日本の産業集積・地域産業の研究
イタリア滞在時より日本からの大学教員を始め国会・地方議員、中央政府・地方自治体、商工会議所、各種研究所等とのイタリア調査を行う。

[学会] 地域活性学会、日本中小企業学会、日本ベンチャー学会、経済地理学会、日伊協会、イタリア近現代史研究会

[論文等] 2008「新しいタイプのイタリア産業集積ーミランドラの医療機器産業の事例ー」影山喜一編『地域マネジメントと起業家精神』雄松堂出版。
2002「Small Firm Networks –The Case of Industrial Districts in Japan」University of Paris-Dauphine「Working Paper」Ana Colovic 氏と共著。
1999「アメリカビジネススクールにおける企業家教育の現状と分析」『法政大学大学院紀要』第 43 号。

[社会的活動] 三鷹市商工振興対策審議会委員 (2011)
台東区産業振興プラン策定委員会 ものづくり部会 副部長 (2011)
福田町商工会 (静岡県磐田市) 福田 JAPAN ブランド委員会専門家 (2006)

[学歴] 1992 年 3 月 法政大学経済学部経済学科卒業
1999 年 3 月 法政大学大学院社会科学研究科修士課程修了
2007 年 3 月 法政大学大学院社会科学研究科博士後期課程満期退学

[研究業績・社会活動等報告書]

1. 研究業績

(論文)

- (1) 「新しいタイプのイタリア産業集積の出現　ーミランドラのバイオメディカル産業ー」『静岡県立大学経営情報学部 Working Paper No. 0603』2006年
(学会・研究会発表)
- (2) 「新しいタイプのイタリア産業集積の出現　ーミランドラのバイオメディカル産業ー」経済地理学会第53回大会(於:東北学院大学) 2006年5月27日
- (3) 「イタリア・ベッルーノの眼鏡産地の変容と展開」経済地理学会中部支部10月例会(於:愛知大学) 2007年10月13日

2. 社会活動

- (1) 福田町商工会(磐田市)福田JAPANブランド委員会専門家
- (2) 法政大学・ING生命産学連携共同プロジェクト「従業員のモチベーションを高める方策等に関する調査研究」委員
- (3) 静岡県中堅・中小企業の後継者問題に関する調査研究会委員

3. その他

- (1) 法政大学地域研究センター専担所員 2007年度～
- (2) スルガ銀行(株)寄附講座 静岡駅前講座 海外講座シリーズⅢ「イタリア経済・産業の魅力を探る」講師(於:静岡市産学交流センター B-Nest) 2006年3月2日～3月30日 全5回
- (3) 富山・ミラノデザイン交流倶楽部設立記念セミナー「デザインに活路を見いだすイタリア中小企業の実態と背景」講演(於:ホテルニューオータニ高岡) 2006年6月6日
- (4) 町田商工会議所主催 利益を出せる経営革新塾「イタリア中小企業強さの秘密」講師 2006年11月28日
- (5) Club Maggio 主催講演会「イタリア社会とカルチョ」講演(於:静岡県男女共同参画センターあざれあ) 2006年12月9日
- (6) 福田町商工会(磐田市)主催 福田JAPANブランド委員会講習会「イタリアの繊維産業の現状と戦略」講師 2007年2月6日
- (7) イタリア調査報告会(静岡県民対象)「イタリア・ベッルーノの眼鏡産地の現状と展開ー福井県鯖江との比較を念頭においてー」(於:静岡市産学交流センター B-Nest) 2007年3月15日